

京丹後市教育振興計画
施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課	担当課長
社会教育課	吉田 茂夫

重点目標	5	生涯にわたる豊かな学びを支援します
基本的方針	まちづくりや福祉等多様な分野の関係部局、また学校園、保護者、地域住民、企業、大学等の多様な主体との協働により、住民相互のネットワークづくりを進め、子どもから大人まで、だれもが生涯にわたり学び続けることができ、その成果を地域社会に還元することのできる環境づくりを進めます。	

1. 施策の方向性 **PLAN**

1. 生涯学習の体制づくり	①市民の多様な学習ニーズや地域課題に対応するため、学習内容の評価・検証や情報提供等を進めます。 ②市民の身近な学習及び交流の拠点である中央公民館及び地域公民館の活動の充実を図るとともに、地区公民館との連携を強化することによって、地域での公民館活動を支援します。 ③市民の自主的かつ自発的な学習の場である図書館の機能の充実と利用の促進を図ります。
2. 人権教育の推進	①人権啓発推進協議会の活動の充実を図るとともに、関係機関と連携しながら、人権に関する正しい理解と認識を高める活動を推進します。 ②さまざまな人権問題について正しい理解と認識を深めるため、学校園、家庭及び地域など、身近な場での学習機会の充実と促進を図るとともに、関係機関・団体と連携し、職員及び指導者の資質向上を図るための学習機会の提供に努めます。
3. 文化芸術活動の推進	①市民の豊かな心を育むため、丹後文化会館を拠点として、市民が優れた文化芸術に親しむ機会を充実します。 ②関係機関及び団体と連携し、地域の特色を活かした文化事業を行うとともに、市民の自発的かつ日常的な文化芸術活動を支援します。
4. 社会教育施設の整備充実	①公民館や図書館等をはじめとする社会教育施設の設備・機能の充実を図り、社会教育の実践活動を行う環境整備を進めます。 ②老朽化が進んでいる社会教育施設は、利用者の安全・安心に資するため、計画的な整備改修を検討します。

【参考】施策に関連するその他の計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～平成36年度	
京丹後市子どもの読書活動第二次推進計画	本市の将来を担う子どもたちが、今後も更に本に親しみ、生涯にわたる読書習慣を身に付けることができるように、子どもの読書活動を総合的かつ計画的に推進するために策定	平成26年6月	平成26年度～平成30年度	

2. 主な取組と構成事務事業一覧 **PLAN** **DO** ※各事業の評価・課題については、別紙決算附属資料参照 **CHECK** **ACT**

1. 生涯学習の体制づくり		決算額(単位:千円)			事務の改善
主な取り組み		H26決算額	H27決算額	H28予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓	事務事業名称・事業内容(実績)				
① 市民の多様な学習ニーズや地域課題に対応するため、学習内容の評価・検証や情報提供等を進めます。					
② 市民の身近な学習及び交流の拠点である中央公民館及び地域公民館の活動の充実を図るとともに、地区公民館との連携を強化することによって、地域での公民館活動を支援します。					
③ 市民の自主的かつ自発的な学習の場である図書館の機能の充実と利用の促進を図ります。					
1	社会教育委員設置事業	社会教育課			
	社会教育委員を設置し、社会教育行政全般について調査・研究及び審議し、答申及び建議を行うことによって、市民の声を反映した社会教育事業を推進する。	592	510	627	現状維持
2	社会教育指導員設置事業	社会教育課			
	社会教育課及び各地域公民館に社会教育指導員を設置し、社会教育の推進体制を整備するとともに、事業を積極的に展開することにより社会教育活動の充実を図る。	21,336	21,366	21,489	現状維持
3	成人式開催事業	社会教育課			
	人生の節目としての式典を開催することによって、大人(成人)になったことの自覚を促すなど、新成人を祝い激励する。	1,371	1,333	1,368	現状維持
4	青少年教育事業	社会教育課			
	将来を担う青少年の健やかな成長を支援するため、体験活動やさまざまな地域活動への参加を促進することによって、心豊かな人間の基礎づくりを推進する。	3,047	2,767	2,824	現状維持
5	高齢者教育事業	社会教育課			
	高齢者大学などの講座を市内全域で実施することによって、高齢者の社会参加と生きがいづくりに貢献するとともに、その知識や経験を活かした地域活動を推進する。	5,215	5,691	5,716	現状維持
6	中央公民館管理運営事業	社会教育課			
	地域住民の学習及び交流活動の拠点として、自治区によって地区公民館が設置されている。この自治公民館活動を支援し、地区の活性化を推進する。	39,723	39,862	39,891	現状維持

7 峰山地域公民館管理運営事業			社会教育課		9,540	8,897	8,847	現状維持
峰山地域の社会教育活動の推進拠点として設置している峰山地域公民館を維持管理し、地域の公民館活動への支援や社会教育活動の充実を図る。								
8 大宮地域公民館管理運営事業			社会教育課		608	619	640	現状維持
大宮地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流の機会の充実を図る。								
9 網野地域公民館管理運営事業			社会教育課		561	713	709	現状維持
網野地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。								
10 丹後地域公民館管理運営事業			社会教育課		7,032	7,110	7,298	現状維持
丹後地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の維持管理及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。								
11 弥栄地域公民館管理運営事業			社会教育課		3,346	4,873	6,309	現状維持
弥栄地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の維持管理及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。								
12 久美浜地域公民館管理運営事業			社会教育課		1,649	1,526	1,719	現状維持
久美浜地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の維持管理及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。								
13 公民館一般経費			社会教育課		17,017	15,168	15,616	現状維持
地域公民館長の配置に係る経費や公民館職員の研修に係る経費及び公用車の維持管理経費、また、公民館行事に関する保険料などの一般経費。								
14 図書館管理運営事業			社会教育課		45,955	47,559	48,984	現状維持
図書館機能を活用した各種事業を実施するなど図書館サービスを充実するとともに、市民の利用したい図書の把握に努め、知的欲求に応える学習環境の充実を図る。								
15 社会教育総務一般経費			社会教育課		436	424	491	現状維持
社会教育事業に要する事務経費及び学習活動を通した市民交流の促進を図る。								
2. 人権教育の推進					決算額(単位:千円)			事務の改善
主な取り組み					H26決算額	H27決算額	H28予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓ 事務事業名称・事業内容(実績)								
① 人権啓発推進協議会の活動の充実を図るとともに、関係機関と連携しながら、人権に関する正しい理解と認識を高める活動を推進します。								
② さまざまな人権問題について正しい理解と認識を深めるため、学校園、家庭及び地域など、身近な場での学習機会の充実と促進を図るとともに、関係機関・団体と連携し、職員及び指導者の資質向上を図るための学習機会の提供に努めます。								
6 人権教育事業			社会教育課		575	586	715	現状維持
人権問題についての正しい理解と認識を深め、人権教育の推進と人権尊重の精神の涵養を図る。								
3. 文化芸術活動の推進					決算額(単位:千円)			事務の改善
主な取り組み					H26決算額	H27決算額	H28予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓ 事務事業名称・事業内容(実績)								
① 市民の豊かな心を育むため、丹後文化会館を拠点として、市民が優れた文化芸術に親しむ機会を充実します。								
② 関係機関及び団体と連携し、地域の特色を活かした文化事業を行うとともに、市民の自発的かつ日常的な文化芸術活動を支援します。								
17 芸術文化事業			社会教育課		34,300	35,560	32,300	現状維持
市民の豊かな心を育み、生きがいのある生活を送ることができるよう芸術・文化を育て、ゆとりと潤いのある社会づくりを推進する。								
4. 社会教育施設の整備充実					決算額(単位:千円)			事務の改善
主な取り組み					H26決算額	H27決算額	H28予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓ 事務事業名称・事業内容(実績)								
① 公民館や図書館等をはじめとする社会教育施設の設備・機能の充実を図り、社会教育の実践活動を行う環境整備を進めます。								
② 老朽化が進んでいる社会教育施設は、利用者の安全・安心に資するため、計画的な整備改修を検討します。								
18 地区公民館管理運営事業			社会教育課		6,512	5,047	6,318	現状維持
地域住民への学習及び交流活動の拠点として地区公民館施設を設置し、生活基盤を支える地区の活性化を目指した活動を支援する。								
19 峰山いさなご施設管理運営事業			社会教育課		8,632	9,454	7,636	現状維持
林業の振興、高齢者の介護予防、生きがいづくりの推進を支援し、スポーツ及びレクリエーションの振興を図ることによって、市民の福祉の向上を図る。								
20 マスターズビレッジ管理運営事業			社会教育課		14,812	14,807	15,219	現状維持
大宮ふれあい工房(陶芸・染色体験施設)、ふれあいスポーツ広場等を管理運営することで、市民の交流及び健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図る。								
21 たちばな会館管理運営事業			社会教育課		1,200	1,193	1,239	現状維持
地域の生涯学習活動、コミュニティ活動の拠点としての機能を確保するため、施設の維持管理を行うとともに利用の促進を図る。								
22 網野教育会館管理運営事業			社会教育課		3,883	2,057	2,055	現状維持
人権学習や地域の生涯学習活動、コミュニティ活動の拠点としての機能を確保するため、施設の維持管理を行うとともに利用の促進を図る。								
計					227,342	227,122	228,010	

3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

基本的方針	まちづくりや福祉等多様な分野の関係部局、また学校園、保護者、地域住民、企業、大学等の多様な主体との協働により、住民相互のネットワークづくりを進め、子どもから大人まで、だれもが生涯にわたり学び続けることができ、その成果を地域社会に還元することのできる環境づくりを進めます。							
主な目標指標	目標指標	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値	
				年度		年度		年度
	青少年の体験活動事業数	事業	42	H25	50	H27	60	H36
	趣味・教養講座数	事業	29	H25	45	H27	35	H36
	地域課題学習講座数	事業	2	H25	6	H27	10	H36
	高齢者大学の参加者数	人	789	H25	968	H27	1,000	H36
	人権学習会の参加者数	人	820	H25	1,273	H27	1,200	H36
	図書の年間貸出冊数(市民1人当たり)	冊	5.2	H25	5.65	H27	7.0	H36
	文化協会加盟サークル数	団体	170	H25	171	H27	200	H36

4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本的方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

CHECK ACT

進捗状況区分	評価	27年度成果と今後の課題
◎ 予定以上に進んでいる	▲	《青少年の体験活動事業数》 各地域公民館で独自の事業を考え実施していることや、京都府や府内大学と連携し事業を行っていることにより概ね順調に事業数は増加している。今後は市内学校と連携・協力をしながら事業を行う体制づくりが必要である。 《趣味・教養講座数》 各地域公民館で積極的に事業に取り組んだ結果、目標値を達成することができた。その反面、地域公民館ごとに内容や実施回数にばらつきがある。職員体制の確保と職員同士の連携の強化などにより、事業内容の質の向上を図る必要がある。 《地域課題学習講座数》 各地区公民館が自治公民館への移行となって2ヶ年が経過した。27年度においては自治公民館の安定的な運営を目指し、町域ごとに設置された連絡協議会での研修会を実施するなどの取り組みが行われた。一方、地域公民館で実施する様々な事業への地域住民の参画と協力が必要であり、住民参加による事業の運営体制を構築していくことが課題である。 《高齢者大学の参加者数》 受講生もH25年度789名、H26年度880名、H27年度968名と順調に増加しており、町域間の交流も進んでいる。また趣味講座では幼稚園や老人福祉施設などを訪問するとともに、作品も信用金庫や病院などで展示するなど、地域活動も進んでいる。一方、趣味講座ではいくつかの講座の受講者数が少ないため、講座の見直し等が必要である。 《人権学習会の参加者数》 人権学習への参加者数は人権講演会や子ども映画会、視聴覚障害者研修会等実施していることで目標数値を達成しており、更に高い目標へ向けて取り組みたい。しかしその一方で、参加者の固定化がみられるため、各種団体や組織の連携を図るなど、さらに多くの市民に人権について考えていただく機会を提供することが必要である。 《図書の年間貸出冊数(市民1人当たり)》 貸出数は増加傾向にあり、児童及び大人向けの行事、テーマ展示等、利用者が図書館に関心を持つように工夫をし、多様な学習機会の提供に寄与することができた。まだ図書館を利用していない市民もたくさんいるため、今後も様々な工夫を凝らした広報啓発活動を継続していく必要がある。 《文化協会加盟サークル数》 総合文化祭では、来場者アンケートや会員の意見を検証・協議し、内容の工夫や開催時期を見直すなど来場者増に向け積極的に取り組んでいる。また研修会を実施し会員の意識向上にも取り組んでいる。文化団体への支援により、優れた文化を鑑賞する機会の提供及び地域文化の普及・振興を図ることができた。一方、会員の高齢化による、加盟団体の退会が課題となっている。
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
×		
大幅に遅れている		

5. 今後の施策展開の考え方(平成28～30年度までの3か年の主な取組)

ACT

区分	No.	具 体 的 内 容
施策展開の考え方	1	中央公民館体制の整備を含めた、公民館体制の見直しを行い、質の高い生涯学習事業の提供を行う。併せて図書館体制の再構築を行い、市民の要望に応える図書館事業を展開する。
	2	講演会実施時に参加者の固定化が見られるため、講演会の内容を同和問題など継続的な課題もあるものの、災害時の避難所での人権や、自己実現や幸福追求など新たな人権にも目を向け人権について考える機会を提供していく。
	3	優秀文化芸術や関係機関及び団体と連携し、地域の特色を活かした文化事業を実施するとともに文化活動を支える人材育成を地道に取り組む。
	4	社会教育施設の耐震診断を計画的に行うなど、施設の安全性と機能の確保に努めるほか、施設維持のための修繕等に積極的に取り組む。

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業																																												
細事業名	05 弥栄地域公民館管理運営事業			決算書 P.350																																												
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																																														
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率																																												
	4,873千円	5,016千円	143千円	97.1 %																																												
目的	弥栄地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の維持管理及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。																																															
主要な事務・事業及び成果の概要	<table><tr><td>○報償費</td><td>60千円</td><td>○委託料</td><td>2,059千円</td></tr><tr><td>○需用費</td><td>2,312千円</td><td>・宿日直業務委託料</td><td>1,102千円</td></tr><tr><td>・燃料費</td><td>59千円</td><td>・施設清掃委託料</td><td>476千円</td></tr><tr><td>・光熱水費</td><td>1,863千円</td><td>・バス運転委託料</td><td>23千円</td></tr><tr><td>・修繕料</td><td>121千円</td><td>・消防設備等保守点検</td><td>11千円</td></tr><tr><td>・消耗品費等</td><td>269千円</td><td>・家用電気工作物保安管</td><td>78千円</td></tr><tr><td>○役務費</td><td>140千円</td><td>・建設設備定期報告書作成</td><td>369千円</td></tr><tr><td>・通信運搬費</td><td>96千円</td><td>○使用料及び賃借料</td><td>302千円</td></tr><tr><td>・手数料</td><td>27千円</td><td>・自動車借上料</td><td>64千円</td></tr><tr><td>・保険料</td><td>17千円</td><td>・テレビ受信料</td><td>22千円</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・土地借上料</td><td>216千円</td></tr></table>				○報償費	60千円	○委託料	2,059千円	○需用費	2,312千円	・宿日直業務委託料	1,102千円	・燃料費	59千円	・施設清掃委託料	476千円	・光熱水費	1,863千円	・バス運転委託料	23千円	・修繕料	121千円	・消防設備等保守点検	11千円	・消耗品費等	269千円	・家用電気工作物保安管	78千円	○役務費	140千円	・建設設備定期報告書作成	369千円	・通信運搬費	96千円	○使用料及び賃借料	302千円	・手数料	27千円	・自動車借上料	64千円	・保険料	17千円	・テレビ受信料	22千円			・土地借上料	216千円
○報償費	60千円	○委託料	2,059千円																																													
○需用費	2,312千円	・宿日直業務委託料	1,102千円																																													
・燃料費	59千円	・施設清掃委託料	476千円																																													
・光熱水費	1,863千円	・バス運転委託料	23千円																																													
・修繕料	121千円	・消防設備等保守点検	11千円																																													
・消耗品費等	269千円	・家用電気工作物保安管	78千円																																													
○役務費	140千円	・建設設備定期報告書作成	369千円																																													
・通信運搬費	96千円	○使用料及び賃借料	302千円																																													
・手数料	27千円	・自動車借上料	64千円																																													
・保険料	17千円	・テレビ受信料	22千円																																													
		・土地借上料	216千円																																													
社会教育事業	事業種別	事業・講座名	回数	延べ人数	決算額																																											
青少年教育		やさか探検隊	4回	25人	64千円																																											
		町民歩こう会	1回	30人	32千円																																											
成人教育		剪定講座	5回	28人	30千円																																											
		女子カアップ講座	3回	28人	21千円																																											
		お菓子とパン教室	2回	19人	12千円																																											
公民館利用			計																																													
和室（1階）	161回	3,896人	大会議室	301回	5,999人																																											
和室（2階）	163回	4,431人	小会議室	353回	5,790人																																											
大ホール	321回	10,686人	調理実習室	121回	3,988人																																											
				1,420回	34,790人																																											
主な財源	使用料 諸収入	弥栄地域公民館使用料 社会教育事業等参加料	163千円 39千円																																													
評価・課題等	○地域の住民へ学習機会の提供することで広い年代層に生涯学習や社会教育活動を推進することができた。また地区の公民館と連携することで住民との交流も行うことができた。 ○施設の老朽化が進み、今後維持管理経費の増加が予想されるが、地域の拠点施設であるため引き続き適正な維持管理と経費の削減に努める必要がある。 ○広報を改善、工夫、充実に努め、参加者の増加を図るとともに、利用者の利便性の向上を図る必要がある。																																															
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																																															

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業																																								
細事業名	06 久美浜地域公民館管理運営事業			決算書 P.350																																								
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																																										
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	③ 執行率																																								
	1,526千円	1,771千円	245千円	86.1 %																																								
目的	久美浜地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の維持管理及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。																																											
主要な事務・事業及び成果の概要	<table><tr><td>○報償費</td><td>69千円</td><td>○委託料</td><td>64千円</td></tr><tr><td>○需用費</td><td>1,143千円</td><td>・施設警備委託料</td><td>61千円</td></tr><tr><td>・消耗品費</td><td>267千円</td><td>・消防設備等保守点検</td><td>3千円</td></tr><tr><td>・燃料費</td><td>121千円</td><td>○使用料及び賃借料</td><td>26千円</td></tr><tr><td>・光熱水費</td><td>714千円</td><td>・印刷機借上料</td><td>10千円</td></tr><tr><td>・修繕費</td><td>41千円</td><td>・テレビ受信料</td><td>15千円</td></tr><tr><td>○役務費</td><td>224千円</td><td>・会場借上料</td><td>1千円</td></tr><tr><td>・通信運搬費</td><td>181千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・手数料</td><td>34千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・保険料</td><td>9千円</td><td></td><td></td></tr></table>				○報償費	69千円	○委託料	64千円	○需用費	1,143千円	・施設警備委託料	61千円	・消耗品費	267千円	・消防設備等保守点検	3千円	・燃料費	121千円	○使用料及び賃借料	26千円	・光熱水費	714千円	・印刷機借上料	10千円	・修繕費	41千円	・テレビ受信料	15千円	○役務費	224千円	・会場借上料	1千円	・通信運搬費	181千円			・手数料	34千円			・保険料	9千円		
○報償費	69千円	○委託料	64千円																																									
○需用費	1,143千円	・施設警備委託料	61千円																																									
・消耗品費	267千円	・消防設備等保守点検	3千円																																									
・燃料費	121千円	○使用料及び賃借料	26千円																																									
・光熱水費	714千円	・印刷機借上料	10千円																																									
・修繕費	41千円	・テレビ受信料	15千円																																									
○役務費	224千円	・会場借上料	1千円																																									
・通信運搬費	181千円																																											
・手数料	34千円																																											
・保険料	9千円																																											
社会教育事業	事業種別	事業・講座名	回数	延べ人数	決算額																																							
家庭教育	親と子のふるさと教室	美！姿勢塾	4回	111人	28千円																																							
		かばんづくり講座	4回	16人	24千円																																							
成人教育	スマートフォン講座	スマートフォン講座	3回	10人	18千円																																							
		初めての菜園教室（夏野菜編）	2回	48人	11千円																																							
			1回	21人	11千円																																							
主な財源	諸収入	社会教育事業等参加料	13千円																																									
評価・課題等	○地域住民に幅広い学習機会を提供するとともに、地域内の地区公民館の交流と連携を支援することで、より質の高い公民館活動が展開できた。 ○より一層社会教育活動を推進するため、市民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報活動を工夫するなど市民への効果的な周知に努め、参加者の増加を図る必要がある。																																											
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																																											

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業																					
細事業名	03 網野地域公民館管理運営事業				決算書 P.350																				
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																							
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額																				
	713千円	771千円	58千円	92.4 %	771千円																				
目的	網野地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。																								
主要な事務・事業及び成果の概要	○地域公民館の維持管理費 ・需用費 消費品費 285千円 燃料費 1千円 286千円 464千円 ・役務費 通信運搬費 30千円 ごみ持込処理手数料 1千円 31千円 ・委託料 市有財産雑木伐採等委託料 30千円 使用料及び賃借料 117千円 印刷機借上料 103千円 テレビ受信料 14千円 249千円 ○地域公民館の運営費 ・社会教育事業費 199千円 <table><tr><td>事業種別</td><td>事業・講座名</td><td>回数</td><td>延べ人数</td><td>決算額</td></tr><tr><td>女性教育</td><td>ビタミン・ハーブ講座</td><td>6回</td><td>119人</td><td>78千円</td></tr><tr><td>成人教育</td><td>京丹後市歴史探訪講座</td><td>5回</td><td>144人</td><td>69千円</td></tr><tr><td>芸術文化</td><td>網野町ふれあいコンサート</td><td>1回</td><td>530人</td><td>52千円</td></tr></table> ・公民館報 50千円					事業種別	事業・講座名	回数	延べ人数	決算額	女性教育	ビタミン・ハーブ講座	6回	119人	78千円	成人教育	京丹後市歴史探訪講座	5回	144人	69千円	芸術文化	網野町ふれあいコンサート	1回	530人	52千円
事業種別	事業・講座名	回数	延べ人数	決算額																					
女性教育	ビタミン・ハーブ講座	6回	119人	78千円																					
成人教育	京丹後市歴史探訪講座	5回	144人	69千円																					
芸術文化	網野町ふれあいコンサート	1回	530人	52千円																					
主な財源	諸収入	社会教育事業等参加料			17千円																				
評価・課題等	○女性教育、成人教育、芸術文化振興などの事業を実施し、地域住民に幅広い学習機会を提供するとともに、地域内の地区公民館の交流と連携を支援することで、より質の高い公民館活動が展開できた。 ○生涯学習を充実させるため、市民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報活動を工夫するなど市民への効果的な周知に努め、参加者の増加を図る必要がある。																								
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																								

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業																																																																																																						
細事業名	04 丹後地域公民館管理運営事業				決算書 P.350																																																																																																					
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																																																																																																								
決算	額	①	最終予算額	②	不用額 ②-① 執行率																																																																																																					
	7,110千円		7,307千円		197千円 97.3%																																																																																																					
目的	丹後地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の維持管理及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。																																																																																																									
主要な事務・事業及び成果の概要	<table><tr><td>○報償費、旅費（費用弁償）</td><td>56千円</td><td>○使用料及び賃借料</td><td>153千円</td></tr><tr><td>○需用費</td><td>3,654千円</td><td>・印刷機借上料</td><td>129千円</td></tr><tr><td>・燃料費</td><td>318千円</td><td>・テレビ受信料等</td><td>24千円</td></tr><tr><td>・光熱水費</td><td>2,931千円</td><td>○委託料</td><td>3,010千円</td></tr><tr><td>・修繕料</td><td>115千円</td><td>・施設警備費</td><td>57千円</td></tr><tr><td>・消耗品費等</td><td>290千円</td><td>・電気設備保守管理</td><td>189千円</td></tr><tr><td>○役務費</td><td>237千円</td><td>・公民館受付等業務</td><td>2,166千円</td></tr><tr><td>・通信運搬費</td><td>120千円</td><td>・貯留槽清掃委託</td><td>63千円</td></tr><tr><td>・手数料</td><td>90千円</td><td>・設備定期報告業務</td><td>371千円</td></tr><tr><td>・火災保険料</td><td>27千円</td><td>・その他委託料</td><td>164千円</td></tr></table> <table><tr><td>事業種別</td><td>事業・講座名</td><td>回数</td><td>延べ人数</td><td>決算額</td></tr><tr><td>青少年教育</td><td>たんごふるさと探検隊</td><td>4回</td><td>14人</td><td>3千円</td></tr><tr><td>成人教育</td><td>トレッキング</td><td>3回</td><td>37人</td><td>81千円</td></tr><tr><td>家庭教育</td><td>ジオパーク講座</td><td>3回</td><td>49人</td><td>35千円</td></tr><tr><td></td><td>和の作法 親子教室</td><td>3回</td><td>17人</td><td>18千円</td></tr></table> <table><tr><td>大ホール</td><td>222回</td><td>8,010人</td><td>会議室</td><td>52回</td><td>1,107人</td></tr><tr><td>公第1研修室</td><td>368回</td><td>4,340人</td><td>和室</td><td>145回</td><td>2,751人</td></tr><tr><td>民第2研修室</td><td>103回</td><td>1,641人</td><td>茶室</td><td>44回</td><td>455人</td></tr><tr><td>館第3研修室</td><td>26回</td><td>785人</td><td>調理室</td><td>24回</td><td>576人</td></tr><tr><td>利第4研修室</td><td>8回</td><td>33人</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>用</td><td>計</td><td></td><td></td><td>992回</td><td>19,698人</td></tr></table>					○報償費、旅費（費用弁償）	56千円	○使用料及び賃借料	153千円	○需用費	3,654千円	・印刷機借上料	129千円	・燃料費	318千円	・テレビ受信料等	24千円	・光熱水費	2,931千円	○委託料	3,010千円	・修繕料	115千円	・施設警備費	57千円	・消耗品費等	290千円	・電気設備保守管理	189千円	○役務費	237千円	・公民館受付等業務	2,166千円	・通信運搬費	120千円	・貯留槽清掃委託	63千円	・手数料	90千円	・設備定期報告業務	371千円	・火災保険料	27千円	・その他委託料	164千円	事業種別	事業・講座名	回数	延べ人数	決算額	青少年教育	たんごふるさと探検隊	4回	14人	3千円	成人教育	トレッキング	3回	37人	81千円	家庭教育	ジオパーク講座	3回	49人	35千円		和の作法 親子教室	3回	17人	18千円	大ホール	222回	8,010人	会議室	52回	1,107人	公第1研修室	368回	4,340人	和室	145回	2,751人	民第2研修室	103回	1,641人	茶室	44回	455人	館第3研修室	26回	785人	調理室	24回	576人	利第4研修室	8回	33人				用	計			992回	19,698人
○報償費、旅費（費用弁償）	56千円	○使用料及び賃借料	153千円																																																																																																							
○需用費	3,654千円	・印刷機借上料	129千円																																																																																																							
・燃料費	318千円	・テレビ受信料等	24千円																																																																																																							
・光熱水費	2,931千円	○委託料	3,010千円																																																																																																							
・修繕料	115千円	・施設警備費	57千円																																																																																																							
・消耗品費等	290千円	・電気設備保守管理	189千円																																																																																																							
○役務費	237千円	・公民館受付等業務	2,166千円																																																																																																							
・通信運搬費	120千円	・貯留槽清掃委託	63千円																																																																																																							
・手数料	90千円	・設備定期報告業務	371千円																																																																																																							
・火災保険料	27千円	・その他委託料	164千円																																																																																																							
事業種別	事業・講座名	回数	延べ人数	決算額																																																																																																						
青少年教育	たんごふるさと探検隊	4回	14人	3千円																																																																																																						
成人教育	トレッキング	3回	37人	81千円																																																																																																						
家庭教育	ジオパーク講座	3回	49人	35千円																																																																																																						
	和の作法 親子教室	3回	17人	18千円																																																																																																						
大ホール	222回	8,010人	会議室	52回	1,107人																																																																																																					
公第1研修室	368回	4,340人	和室	145回	2,751人																																																																																																					
民第2研修室	103回	1,641人	茶室	44回	455人																																																																																																					
館第3研修室	26回	785人	調理室	24回	576人																																																																																																					
利第4研修室	8回	33人																																																																																																								
用	計			992回	19,698人																																																																																																					
主な財源	使用料 諸収入	丹後地域公民館使用料 社会教育事業等参加料			72千円 28千円																																																																																																					
評価・課題等	○地域住民へ幅広い学習機会を提供することにより効果的な社会教育活動を推進することができた。また、地区公民館と連携した事業を行い、相互の交流を深めることができた。 ○施設の老朽化が進み維持管理経費の増加が予想されるため、引き続き経費節減と施設の適正な維持管理に努めていく必要がある。 ○フェイスブック等を活用し、広報の改善、工夫、充実に努め、参加者の増加を図るとともに、利用者の利便性向上を図る必要がある。																																																																																																									
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																																																																																																									

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業																																								
細事業名	01 峰山地域公民館管理運営事業			決算書 P.350																																								
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																																										
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率																																								
	8,897千円	9,113千円	216千円	97.6 %																																								
目的	峰山地域の社会教育活動の推進拠点として設置している峰山地域公民館を維持管理し、地域の公民館活動への支援や社会教育活動の充実を図る。																																											
主要な事務・事業及び成果の概要	<table><tr><td>○報償費、旅費</td><td>32千円</td><td>○委託料</td><td>1,139千円</td></tr><tr><td>○需用費</td><td>1,274千円</td><td>・ 宿日直業務</td><td>2,393千円</td></tr><tr><td>・ 消耗品費</td><td>360千円</td><td>・ 施設清掃</td><td>135千円</td></tr><tr><td>・ 燃料費</td><td>75千円</td><td>・ Iパ-ター保守点検</td><td>531千円</td></tr><tr><td>・ 印刷製本費</td><td>93千円</td><td>・ その他</td><td>473千円</td></tr><tr><td>・ 光熱水費</td><td>3,813千円</td><td>○使用料及び賃借料</td><td>42千円</td></tr><tr><td>・ 修繕料</td><td>746千円</td><td>○備品購入費</td><td>59千円</td></tr><tr><td>○役務費</td><td>141千円</td><td>・ 給湯器他</td><td>59千円</td></tr><tr><td>・ 通信運搬費</td><td>117千円</td><td>○負担補交（電気代負担金）</td><td>4千円</td></tr><tr><td>・ 手数料・保険料</td><td>24千円</td><td></td><td></td></tr></table>				○報償費、旅費	32千円	○委託料	1,139千円	○需用費	1,274千円	・ 宿日直業務	2,393千円	・ 消耗品費	360千円	・ 施設清掃	135千円	・ 燃料費	75千円	・ Iパ-ター保守点検	531千円	・ 印刷製本費	93千円	・ その他	473千円	・ 光熱水費	3,813千円	○使用料及び賃借料	42千円	・ 修繕料	746千円	○備品購入費	59千円	○役務費	141千円	・ 給湯器他	59千円	・ 通信運搬費	117千円	○負担補交（電気代負担金）	4千円	・ 手数料・保険料	24千円		
○報償費、旅費	32千円	○委託料	1,139千円																																									
○需用費	1,274千円	・ 宿日直業務	2,393千円																																									
・ 消耗品費	360千円	・ 施設清掃	135千円																																									
・ 燃料費	75千円	・ Iパ-ター保守点検	531千円																																									
・ 印刷製本費	93千円	・ その他	473千円																																									
・ 光熱水費	3,813千円	○使用料及び賃借料	42千円																																									
・ 修繕料	746千円	○備品購入費	59千円																																									
○役務費	141千円	・ 給湯器他	59千円																																									
・ 通信運搬費	117千円	○負担補交（電気代負担金）	4千円																																									
・ 手数料・保険料	24千円																																											
社会教育事業	事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数等																																								
青少年教育	青少年教育	夏休み体験事業	12回	241人																																								
		ハーブガーデン講座	16回	227人																																								
		エコクラフト講座	4回	57人																																								
成人教育		お菓子講座	1回	6人																																								
公民館利用	大会議室	675回	19,176人	和室Ⅱ																																								
	第1会議室	414回	4,285人	料理実習室																																								
	練習室	385回	3,821人	第2会議室																																								
	講義室	369回	6,705人	視聴覚室																																								
	和室Ⅰ	407回	5,148人	展示室																																								
		計	3,327回	52,302人																																								
主な財源	使用料	峰山地域公民館使用料		954千円																																								
	諸収入	峰山地域公民館水道使用料負担金		233千円																																								
	諸収入	社会教育事業等参加料		283千円																																								
評価・課題等	○青少年、成人教育事業を開催し、地域住民に幅広い学習の機会を提供できた。 ○施設の老朽化による修繕等経費の増大が見込まれることから、より適正な施設維持管理が必要である。																																											
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																																											

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業
細事業名	02 大宮地域公民館管理運営事業			決算書 P.350
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率
	619千円	714千円	95千円	86.6%
目的	大宮地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流の機会の充実を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	○報償費（「いざいぎ教室」講師謝金 他） 180千円 ○旅費（「いざいぎ教室」職員随員） 2千円 ○需用費 205千円 ・ 消耗品費 196千円 ・ 燃料費 9千円 ○委託料 23千円 ・ バス運転委託料 23千円 ○使用料及び賃借料 209千円 ・ 印刷機借上料 193千円 ・ 有料道路借上料 14千円 ・ 駐車場借上料 2千円			
	事業種別	事業・講座名	回数	延べ人数
青少年		子ども体験事業「小学生ちぎり絵教室」	1回	22人
		いざいぎ教室「ヨ-ガセラピー講座」	5回	67人
成人		いざいぎ教室「名所めぐり」	1回	26人
		いざいぎ教室「水墨画講座」（前期）	6回	27人
		いざいぎ教室「水墨画講座」（後期）	5回	20人
		いざいぎ教室「絵手紙講座」	5回	54人
女性		いざいぎ教室「ピラティス講座」	5回	82人
		いざいぎ教室「パソコン講座」	5回	37人
		いざいぎ教室「パッチワーク講座」	5回	20人
		いざいぎ教室「七宝焼き講座」	3回	20人
主な財源	諸収入	社会教育事業等参加料	55千円	
評価・課題等	○地域住民に幅広い学習機会を提供することにより、質の高い公民館活動が展開できた。 ○事業に新しい視点も取り入れるなど、工夫を凝らし一層発展させる必要がある。 ○地区公民館と連携しニーズの把握に努め、参加者の増加につなげる必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	09高齢者教育事業	
細事業名	01 高齢者教育事業				決算書 P.346
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額
	5,691千円	6,067千円	376千円	93.8%	6,266千円
目的	高齢者大学などの講座を市内全域で実施することによって、高齢者の社会参加と生きがいづくりに貢献するとともに、その知識や経験を活かした地域活動を推進する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	○高齢者大学		968人（平成28年3月31日現在）		5,252千円
	・受講者数		各町（各地域公民館主管）		
	・実施地域				
	学園	一般講座	活動内容		
	回数	延べ参加者	延べ回数	延べ参加者	講座数 講座内容
	峰山	8回 532人	125回 1,798人	11	ちぎり絵、コーラス、民謡、歌謡等
	大宮	8回 345人	45回 705人	8	庭木剪定、絵手紙、パソコン等
	網野	10回 1,205人	232回 3,822人	12	陶芸、水彩画、習字、料理等
	丹後	8回 350人	53回 633人	9	生け花、詩吟、書道、俳句等
	弥栄	8回 390人	66回 619人	8	書道、絵手紙、手芸、料理等
久美浜	8回 446人	67回 891人	8	囲碁、古典文学、パソコン、料理等	
○高齢者大学院		23人		439千円	
・受講者数		5回			
・実施回数		成美大学（現：福知山公立大学）			
・実施場所					
主な財源	府補 高齡化対策推進事業費補助金	1,000千円			
	諸収入 社会教育事業等参加料	1,384千円			
評価・課題等	○各種講座（高齢者大学・高齢者大学院）の実施により、高齢者の仲間づくり、生きがいづくり、健康づくりの機会を提供することができ、高齢者の社会参加の促進と生きがいづくりに寄与することができた。 ○より一層の高齢者の社会参加の促進と地域活動の活性化の推進を図ることが必要である。				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	01中央公民館管理運営事業																	
細事業名	01 中央公民館管理運営事業			決算書	P.348																
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																			
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額																
	39,862千円	39,863千円	1千円	99.9%	39,863千円																
目的	地域住民の学習及び交流活動の拠点として、自治区によって地区公民館が設置されている。この自治公民館活動を支援し、地区の活性化を推進する。																				
主要な事務・事業及び成果の概要	地区公民館活動交付金、地区公民館活動の支援、運営経費の一部を支出した。 ○報償費 71千円 ・公民館職員研修会講師謝金（平成28年2月25日実施 第2回分） 講演「地域の絆を結ぶ公民館活動に向けて」 ～「ふるさと」の教育力を支える地域活動を中心に～ 講師：広島経済大学教授 志々田 まなみ 氏 参加者：57人 ・公民館（傷害）保険料 地区公民館、分館 53館分 ○負担金、補助金及び交付金 37,739千円 ・地区公民館活動交付金 <table><tr><th>内 訳</th><th>交付金額</th></tr><tr><td>峰山町公民館連絡協議会</td><td>8,120千円</td></tr><tr><td>大宮町公民館連絡協議会</td><td>6,445千円</td></tr><tr><td>網野町公民館連絡協議会</td><td>8,671千円</td></tr><tr><td>丹後町公民館連絡協議会</td><td>4,203千円</td></tr><tr><td>弥栄町公民館連絡協議会</td><td>3,471千円</td></tr><tr><td>久美浜町公民館連絡協議会</td><td>6,829千円</td></tr><tr><td>計</td><td>37,739千円</td></tr></table>					内 訳	交付金額	峰山町公民館連絡協議会	8,120千円	大宮町公民館連絡協議会	6,445千円	網野町公民館連絡協議会	8,671千円	丹後町公民館連絡協議会	4,203千円	弥栄町公民館連絡協議会	3,471千円	久美浜町公民館連絡協議会	6,829千円	計	37,739千円
内 訳	交付金額																				
峰山町公民館連絡協議会	8,120千円																				
大宮町公民館連絡協議会	6,445千円																				
網野町公民館連絡協議会	8,671千円																				
丹後町公民館連絡協議会	4,203千円																				
弥栄町公民館連絡協議会	3,471千円																				
久美浜町公民館連絡協議会	6,829千円																				
計	37,739千円																				
主な財源	繰入金 地域振興基金繰入金 市債 過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）			20,000千円 10,000千円																	
評価・課題等	○地区公民館活動の支援を通じて、住民のコミュニティ活動の推進を図るとともに、学習及び交流機会の提供など地域づくりの拠点としての機能を発揮することに寄与した。 ○各町公民館連絡協議会の充実により、地区公民館同士の情報交流が行われ、それぞれの事業の活性化を図ることができた。 ○中央公民館の運営体制を早急に構築していく必要がある。																				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	04成人式開催事業	
細事業名	01 成人式開催事業				決算書 P.344
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額
	1,333千円	1,431千円	98千円	93.1%	1,431千円
目的	人生の節目としての式典を開催することによって、大人(成人)になったことの自覚を促すなど、新成人を祝い激励する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	日時 平成28年3月20日(日) 会場 京都府丹後文化会館 対象 平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれの市内在住者及び市内各中学校卒業生690人(男364人、女326人) 出席者 526人(出席率 76.2%) 内容 アトラクション：丹後吹奏楽団、京丹後市少年少女合唱団協議会 式典：記念式典、二十歳の主張等 記念品：記念写真、慶弔用ふくさ 〇報償費 956千円 ・報償金(出演謝金) 100千円 ・報償金(司会謝金) 35千円 ・報償物品(慶弔用ふくさ、記念写真) 821千円 〇需用費(消耗品費、燃料費) 30千円 〇役務費(通信運搬費、成人式映像中継手数料) 152千円 〇委託料(バス運転委託料) 9千円 〇使用料及び賃借料(会場借上料等) 186千円				
主な財源					
評価・課題等	〇新成人とその親が『二十歳の主張』『新成人に贈るメッセージ』を発表し、改めてお互いに感謝し合える取組を行い、新成人にとって有意義な式典となるよう努めた。 〇出席率が例年80%を超えていたが、今年度は参加者が減少したため、周知方法の検討が必要である。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	05青少年教育事業	
細事業名	01 青少年教育事業				決算書 P.346
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額
	2,767千円	2,861千円	94千円	96.7%	2,861千円
目的	将来を担う青少年の健やかな成長を支援するため、体験活動やさまざまな地域活動への参加を促進することによって、心豊かな人間の基礎づくりを推進する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	〇子ども体験事業 ・社会教育課(2事業3回 延べ参加者数132人) 316千円 - 理科わくわく体験教室、ワクワドキドキおもしろ科学体験 9千円 ・網野地域公民館(1事業11回 延べ参加者数448人) 230千円 - 網野町ウィークエンド事業(福祉をテーマに盲導犬、丹後園、桃山の里について学習、ジャム作り、料理体験 他) ・丹後地域公民館(1事業1回 参加者数約300人) 77千円 - 少年少女意見発表大会 〇地域公民館合同事業 夏休み子どもキャンプ 71千円 ・峰山・大宮・弥栄地域公民館(キャンプ 延べ参加者数34人) 48千円 ・網野・丹後・久美浜地域公民館(キャンプ 延べ参加者数22人) 23千円 〇青少年健全育成会への補助 560千円 〇少年少女児童合唱団への補助(4団体) 770千円 〇地域子ども教室補助金事業 1,050千円 ・補助金(7団体) 1,050千円				
主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金			500千円
評価・課題等	〇市青少年健全育成会と連携しキャンプを実施し、子ども達の健やかな成長を支援する体験活動を行うことができた。 〇市青少年健全育成会等と連携しながら事業を進めることにより、より効果的な活動を行う必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	02社会教育委員設置事業	決算書	P.344
細事業名	01 社会教育委員設置事業					
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実				
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考) 当初予算額	
	510千円	695千円	185千円	73.3 %	695千円	
目的	社会教育委員を設置し、社会教育行政全般について調査・研究及び審議し、答申及び建議を行うことによって、市民の声を反映した社会教育事業を推進する。					
主要な業務・事業及び成果の概要	社会教育委員会議を開催し、社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議するとともに、社会教育委員の研修機会を提供した。 ＜社会教育委員会議の主な内容＞（4回開催） 平成26年度社会教育・社会体育事業の概要 平成27年度社会教育・社会体育事業計画・予算、協議課題、意見交換 研究課題「中央公民館の組織・運営体制について」 「公共施設の見直し計画について」 ＜社会教育委員研修事業＞ 京都府社会教育委員連絡協議会総会（6月18日南丹市日吉町生涯学習センター） 丹後地方社会教育委員連絡協議会総会・第1回研修会（6月26日 京丹後市大宮庁舎） 京都府社会教育委員連絡協議会研究大会（11月27日 みやつ歴史の館） （丹後地方社会教育委員連絡協議会第2回研修会を兼ねる） 丹後地方社会教育委員連絡協議会理事・幹事会への参加（3回） ○報酬（社会教育委員報酬） 343千円 ・社会教育委員 15人（任期：平成26年4月1日～平成28年3月31日） ○旅費（費用弁償、研修事業への参加旅費） 76千円 ○需用費（研修事業資料代、燃料費） 18千円 ○使用料及び賃借料（有料道路通行料） 8千円 ○負担金、補助及び交付金 65千円 ・丹後地方社会教育委員連絡協議会分担金 （京都府社会教育委員連絡協議会分担金含む）					
主な財源						
評価・課題等	○社会教育委員会議を開催し、社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議すること、市民の意向を反映した社会教育行政を進めることができた。 ○今後も会議を通して、市民のニーズの把握に努め、社会教育行政を進めていく必要がある。					
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	03社会教育指導員設置事業	決算書	P.344
細事業名	01 社会教育指導員設置事業					
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実				
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考) 当初予算額	
	21,366千円	21,448千円	82千円	99.6 %	21,448千円	
目的	社会教育課及び各地域公民館に社会教育指導員を設置し、社会教育の推進体制を整備するとともに、事業を積極的に展開することにより社会教育活動の充実を図る。					
主要な業務・事業及び成果の概要	社会教育の推進体制を整備し、事業を積極的に展開することにより社会教育活動の充実を図るため、社会教育指導員を設置した。主な業務は、社会教育事業の計画・立案及び運営や社会教育関係団体等への指導・助言など団体の育成・支援を行った。 社会教育指導員の配置 9人 ・社会教育課 1人 ・峰山地域公民館 2人 ・大宮地域公民館 1人 ・網野地域公民館 2人 ・丹後地域公民館 1人 ・弥栄地域公民館 1人 ・久美浜地域公民館 1人 ○報酬 17,982千円 ・社会教育指導員報酬 ○共済費 3,020千円 ・社会保険料 2,726千円 ・労災保険料 55千円 ・雇用保険料 239千円 ○旅費 364千円 ・費用弁償					
主な財源						
評価・課題等	○社会教育指導員の設置により、社会教育事業の効果的な実施と社会教育団体の育成・支援を行うことができ、住民のニーズに応えた社会教育活動を推進することができた。 ○今後も、住民のニーズの的確な把握に努め、社会教育活動を支援していく必要がある。					
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	50公民館一般経費	
事業名	01 公民館一般経費				決算書 P.352
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額
	15,168千円	15,604千円	436千円	97.2 %	15,788千円
目的	地域公民館長の配置に係る経費や公民館職員の研修に係る経費及び公用車の維持管理経費、また、公民館行事に関する保険料などの一般経費。				
主要な事務・事業及び成果の概要	地域公民館長の配置、公民館関係の研修並びに事業に必要な事務経費及び公用車の維持管理に要する経費を支出した。 ○地域公民館長の配置 ・報酬 (166,500円×12か月×6人) 13,893千円 ・共済費 11,988千円 ○旅費 261千円 ○需用費 646千円 - 全国・近畿・府公民館大会参加等 - 公民館大会参加経費(資料代)、公民館資料代 - 公用車燃料、食糧費(来客用お茶)、 - 車検修理代 ○役務費 167千円 ○委託料 27千円 ○使用料及び賃借料 115千円 ○負担金、補助及び交付金 36千円 - 京都府公民館連絡協議会分担金 - 自動車重量税 ○公課費 23千円				
主な財源					
評価・課題等	地域公民館の安定的な運営体制と、公民館職員の資質向上を図るための研修機会を確保することができた。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	03図書館費	01図書館管理運営事業	
事業名	01 図書館管理運営事業				決算書 P.354
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額
	47,559千円	47,901千円	342千円	99.2 %	48,765千円
目的	図書館機能を活用した各種事業を実施するなど図書館サービスを充実するとともに、市民の利用したい図書館の把握に努め、知的欲求に応える学習環境の充実を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	市内6館(室)により全域サービスを行い、市民の読書要求に応えることができた。また、他の関係機関と連携し各種事業を実施し、読書活動の推進を図った。 ○図書館協議会委員報酬・費用弁償(10人) 102千円 ○図書館6館の管理運営費 47,457千円 ・臨時・非常勤職員賃金(19人) 26,835千円 ・図書購入費(AV資料含む) 9,300千円 ・雑誌新聞購入費 1,211千円 ・図書システム保守料 289千円 ・図書館専用サイト使用料 1,452千円 ・その他経費(共済費、旅費、光熱水費、空調設備保守 8,370千円 - 点検委託料、コピー機借上料ほか) ○具体的なサービス内容 ・資料(図書・AV資料・雑誌新聞)の収集・整理・保存・貸出 ・レファレンスサービス(読書案内、利用者の調査研究等の援助) ・図書館相互協力(主に京都府内の図書館との資料の貸借) ・市内の保育所、学校等への団体貸出 ・読み聞かせ、おはなし会、お楽しみ会、科学あそび教室等の行事開催 ・学校、幼稚園、保育所等との連携による読書推進事業 ・読み聞かせボランティアの活用・育成 ・ホームページ・図書館だより・市広報紙等を通じた広報活動 ・附属施設(あみの図書館集会所・研修室・情報創作室)の管理				
主な財源					
評価・課題等	○市民ニーズを反映した、利用しやすい取り組みの持てる図書館に近づけるよう努めるとともに、図書館の利用拡大、読書の推進を図ることができた。 ○貸出数は増加傾向にあり、図書を利用した多様な学習機会の提供を図った。 ○更なる市民への情報の提供、読書推進を図るため、図書館協議会において今後の市立図書館としての在り方を検討していく必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	50社会教育総務一般経費	決算書	P.348
細事業名	01 社会教育総務一般経費					
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実				
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考) 当初予算額	
	424千円	497千円	73千円	85.3 %	497千円	
目的	社会教育事業に要する事務経費及び学習活動を通じた市民交流の促進を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	社会教育事業実施に必要な事務経費を支出した。 ○社会教育事業一般経費 ・旅費 29千円 ・普通旅費 (研修会参加・高齢者大学院職員随行) 30千円 ・需用費 ・消耗品費 ・使用料及び賃借料 4千円 ・有料道路通行料 ・補助金 361千円 ・連合婦人会活動補助金 (イクメン大学・管外研修・講演会・各種駅伝大会ボランティア 他)					
主な財源						
評価・課題等	○社会教育関係職員の資質向上を図るための研修機会を確保することができた。 ○学習活動を通じた市民交流を促進することができた。					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	12人権教育事業	決算書	P.348
細事業名	01 人権教育事業					
総合計画	計画項目	24 人権を尊重するまちづくりの推進				
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考) 当初予算額	
	586千円	723千円	137千円	81.0 %	723千円	
目的	人権問題についての正しい理解と認識を深め、人権教育の推進と人権尊重の精神の涵養を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	人権に関する多様な課題について、住民の学習機会の拡充と身近で気軽に参加することができると効果的な学習・啓発事業を実施した。 ○人権教育講演会等 ・子ども映画会 (3会場・延べ参加者 265人) 446千円 - 日時等 平成27年8月8日 弥栄地域公民館・アグリセンター大宮・アグリ丹後 - 上映映画 「ヒックとドラゴン2」 ・講演会 (参加者 357人) - 日時等 平成27年8月18日 京都府丹後文化会館 - 演題 「貧困と子どもの人権～未来を背負う子ども達の現状～」 - 講師 流石 智子 (華頂短期大学教授 京都府子どもの貧困対策検討委員) ・講演会 (参加者 126人) - 日時等 平成27年10月1日 アグリセンター大宮 - 演題 「ありのままの自分で生きる～これまでの経験より見えてきたもの～」 - 講師 玄 秀盛 (公益社団法人日本駆け込み寺代表) 66千円 ○障害者交流研修会 ・視覚障害者交流研修会 (参加者30人) - 日時等 平成27年6月25日 如意寺、豪商稲葉本家、海部体育館 - 内容 花説法・元気になる講話、如意寺散策、レクリエーション、和太鼓体験 ・聴覚障害者交流研修会 (参加者21人) - 日時等 平成27年10月23日 丹後王国、弥栄地域公民館 - 内容 ムービーウォーク 体験、山野草の観察、秋の木の実写真フレーム作り体験 74千円 ○その他事務費等 ・普通旅費、消耗品費等					
主な財源	府補 人権問題啓発事業費補助金 (1/2) 225千円 国補 障害者地域生活支援事業費補助金 22千円 府補 障害者地域生活支援事業費補助金 11千円					
評価・課題等	○人権講演会や映画会を開催し、子どもから大人まで幅広い層に対し、人権問題について理解と認識を深めていただくことができた。 ○人権教育は、重要であるが一般的に参加者を集めることが難しい傾向にある。講師の選定や時代に合った興味関心を持たれるテーマの設定、市内の各種団体や組織の連携を図るなど、更に多くの市民に人権について考えていただく機会を提供する必要がある。					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予 算 科 目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	11芸術文化事業	
細 事 業 名	01 芸術文化事業				決算書 P.348
総 合 計 画	計画項目	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決 算 額	① 最終予算額	② 不用額	②-①	執行率	(参考)当初予算額
35,560千円	35,560千円	0千円	0千円	100.0 %	36,300千円
目 的	市民の豊かな心を育み、生きがいのある生活を送ることができるよう芸術・文化を育て、ゆとりと潤いのある社会づくりを推進する。				
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	文化芸術活動の充実及び推進を図るため、文化活動団体への支援を行い、市民が優れた芸術文化に触れる機会の提供に努めた。 ○地域文化づくり事業委託料 3,260千円 公益財団法人京都府丹後文化事業団に事業を委託し、丹後文化会館を拠点として活動する「文化の仕掛人」を雇用し、地域資源を活用した丹後地域ならではの文化・芸術活動の掘り起こしを行い、地域住民とともに文化力による地域の活性化とまちづくりを進める事業を実施した。 ○京都府丹後文化事業団運営補助金 27,000千円 ○京丹後市文化協会活動費補助金 3,500千円 ・加盟団体 171団体、2,435人 ○丹後文化芸術祭実行委員会補助金 1,300千円 丹後地域2市2町の住民参加の文化事業として、幼児から高齢者まで、舞台部門（6事業）、展示部門（1事業）、セミナー（2事業）を実施した。 ○小町ろまん短歌大会開催補助金 500千円 ・開催日、会場 平成27年11月28日（土）、アミティ丹後多目的ホール ・短歌投稿 一般の部1,032首、高校生の部1,043首、中学生の部2,688首 小学生の部541首（合計）5,304首 ・大会内容 添削教室、開会式典、記念講演、入選作品の発表・表彰・選者講評 ・参加人数 140人 府補 京都府地域文化づくり事業補助金 1,630千円 繰入金 ふるさと応援基金繰入金 1,000千円				
主 な 財 源	諸収入 網野、新庄公民館光熱水費負担金 352千円				
評 価 ・ 課 題 等	○文化活動団体等への支援により、優れた文化を鑑賞する機会の提供及び地域文化の普及・振興等が推進され、文化芸術活動の充実及び推進を図ることができた。 ○今後、文化協会等各団体の更なる自立した運営に向けて指導していく必要がある。 ○短歌大会の作品応募数については、更なる大会の活性化や自主財源の確保に努めるため、一層の増加が見込めるよう工夫いただく必要がある。				
事 業 所 管 課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	03地区公民館管理運営事業																									
細事業名	01 地区公民館管理運営事業				決算書 P.352																								
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実																												
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-①	執行率																								
	5,047千円	5,594千円	547千円	547千円	90.2 %																								
目的	地域住民への学習及び交流活動の拠点として地区公民館施設を設置し、生活基盤を支える地区の活性化を目指した活動を支援する。																												
主要な事務・事業及び成果の概要	網野地域の地区公民館の施設管理費、経常経費補助金など、管理維持にかかる経費を支出した。 ○地区公民館施設管理費 - 地区公民館施設管理等委託料（1館分） 480千円 - 地区公民館火災保険料等補助金（7館分） 2,020千円 - その他地区公民館管理経費（10館分） 2,547千円 報償費（地区公民館管理謝金） 1,056千円 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 1,402千円 役務費（通信運搬費、手数料、保険料） 75千円 委託料（消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、地区公民館改修工事委託料） 9千円 使用料及び賃借料（ガス警報器使用料） 5千円 ○利用実績 ・ 網野地区公民館 <table><tr><th>区分</th><th>利用回数</th><th>利用者数</th></tr><tr><td>大広間</td><td>173回</td><td>6,416人</td></tr><tr><td>大会議室</td><td>187回</td><td>4,016人</td></tr><tr><td>小会議室</td><td>154回</td><td>3,281人</td></tr><tr><td>公民館会議室</td><td>38回</td><td>506人</td></tr><tr><td>和室</td><td>155回</td><td>1,590人</td></tr><tr><td>調理室</td><td>6回</td><td>58人</td></tr><tr><td>合計</td><td>713回</td><td>15,867人</td></tr></table>					区分	利用回数	利用者数	大広間	173回	6,416人	大会議室	187回	4,016人	小会議室	154回	3,281人	公民館会議室	38回	506人	和室	155回	1,590人	調理室	6回	58人	合計	713回	15,867人
区分	利用回数	利用者数																											
大広間	173回	6,416人																											
大会議室	187回	4,016人																											
小会議室	154回	3,281人																											
公民館会議室	38回	506人																											
和室	155回	1,590人																											
調理室	6回	58人																											
合計	713回	15,867人																											
主な財源	諸収入 網野、新庄公民館光熱水費負担金				352千円																								
評価・課題等	○利用者の利便性を確保するために必要な修繕を行うことによって、施設の機能を確保することができた。 ○網野地域には地区の公民館活動のために、市所有の施設のほか地区の集会所の一部を占用し、経費等の一部を市が負担している施設がある。他地域の状況を踏まえ、地区公民館の在り方について検討する必要がある。																												
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																												

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	01峰山いさなご施設管理運営事業	決算書	P.358															
細事業名	01 峰山いさなご施設管理運営事業																				
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実																				
決算	額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率																	
	9,454千円	10,024千円	570千円	94.3%																	
目的	林業の振興、高齢者の介護予防、生きがいづくりの推進を支援し、スポーツ及びレクリエーションの振興を図ることによって、市民の福祉の向上を図る。																				
主要な事務・事業及び成果の概要	市民の学習と交流を促進する機会の提供と施設の維持、管理を行った。 ○利用者数等 <table><tr><td></td><td>回数</td><td>人数</td></tr><tr><td>林業センター</td><td>178回</td><td>1,629人</td></tr><tr><td>いさなご工房</td><td>218回</td><td>1,253人</td></tr><tr><td>いさなごコート</td><td>513回</td><td>10,500人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>909回</td><td>13,382人</td></tr></table> ○管理者経費及び臨時職員賃金 ・施設管理者報酬（1人）4,413千円 ・共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料）1,998千円 ・臨時職員賃金（2人）298千円 ・旅費2,115千円 2千円 ○管理運営経費 ・需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料）5,041千円 ・役務費（通信運搬費、廃消火器処理手数料、修繕料）2,635千円 200千円 ・委託料（施設警備委託料、浄化槽維持管理委託料等）346千円 ・使用料及び賃借料（テレビ受信料、機械器具借上料）50千円 ・備品購入費（マイコン付横断式電気窯1台）1,810千円							回数	人数	林業センター	178回	1,629人	いさなご工房	218回	1,253人	いさなごコート	513回	10,500人	合 計	909回	13,382人
	回数	人数																			
林業センター	178回	1,629人																			
いさなご工房	218回	1,253人																			
いさなごコート	513回	10,500人																			
合 計	909回	13,382人																			
主な財源	<table><tr><td>使用料</td><td>峰山林業総合センター使用料</td><td>89千円</td></tr><tr><td>使用料</td><td>いさなご工房使用料</td><td>621千円</td></tr><tr><td>使用料</td><td>いさなごコート使用料</td><td>333千円</td></tr><tr><td>使用料</td><td>公有財産使用料</td><td>95千円</td></tr><tr><td>諸収入</td><td>峰山林業総合センター木工教室等材料代、太陽光発電余剰電力料</td><td>319千円</td></tr></table>					使用料	峰山林業総合センター使用料	89千円	使用料	いさなご工房使用料	621千円	使用料	いさなごコート使用料	333千円	使用料	公有財産使用料	95千円	諸収入	峰山林業総合センター木工教室等材料代、太陽光発電余剰電力料	319千円	
使用料	峰山林業総合センター使用料	89千円																			
使用料	いさなご工房使用料	621千円																			
使用料	いさなごコート使用料	333千円																			
使用料	公有財産使用料	95千円																			
諸収入	峰山林業総合センター木工教室等材料代、太陽光発電余剰電力料	319千円																			
評価・課題等	○施設管理、木工・陶芸の指導、定期講座の実施並びにいさなごコート（屋根付ゲートボール場）及び会議室の貸し出しなど、施設管理及び施設を活用した各種事業を通して、市民の学習と交流の機会を提供し、充実したスポーツ・文化活動に貢献することができた。 ○施設の運営体制について今後、検討していく必要がある。																				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																				

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	02マスタースピリッツ管理運営事業	決算書	P.358																												
細事業名	01 マスタースピリッツ管理運営事業																																	
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実																																	
決算	額	①	最終予算額	②	不用額	②-①	執行率																											
	14,807千円		15,252千円		445千円		97.0%																											
目的	大宮ふれあい工房（陶芸・染色体験施設）、ふれあいスポーツ広場等を管理運営すること、市民の交流及び健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図る。																																	
主要な事務・事業及び成果の概要	市民の学習と交流を促進する機会の提供と施設の維持、管理を行った。 ○利用者数 <table><tr><td>展示室</td><td>利用者数</td><td>2,569人</td></tr><tr><td>会議室</td><td>利用者数</td><td>1,666人</td></tr><tr><td>陶芸体験</td><td>入場者数</td><td>1,445人</td></tr><tr><td></td><td>内体験者数</td><td>(1,071人)</td></tr><tr><td>染色体験</td><td>入場者数</td><td>1,169人</td></tr><tr><td></td><td>内体験者数</td><td>(886人)</td></tr><tr><td>その他</td><td>利用者数</td><td>3,447人</td></tr><tr><td>ふれあいスポーツ広場</td><td>利用者数</td><td>8,043人</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>18,339人</td></tr></table> ○施設管理運営委託費 ・マスタースピリッツ管理委託料 10,642千円 ○施設維持管理経費 ・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料等） 3,849千円 ・役務費（通信運搬費、火災保険料等） 3,087千円 ・委託料（施設警備委託料、草刈委託料等） 120千円 ・使用料及び賃借料（テレビ受信料、清掃用具借上料等） 575千円 ・原材料費 59千円 8千円 ○体験事業経費 ・需用費（体験事業材料代） 316千円							展示室	利用者数	2,569人	会議室	利用者数	1,666人	陶芸体験	入場者数	1,445人		内体験者数	(1,071人)	染色体験	入場者数	1,169人		内体験者数	(886人)	その他	利用者数	3,447人	ふれあいスポーツ広場	利用者数	8,043人	合計		18,339人
展示室	利用者数	2,569人																																
会議室	利用者数	1,666人																																
陶芸体験	入場者数	1,445人																																
	内体験者数	(1,071人)																																
染色体験	入場者数	1,169人																																
	内体験者数	(886人)																																
その他	利用者数	3,447人																																
ふれあいスポーツ広場	利用者数	8,043人																																
合計		18,339人																																
主な財源	<table><tr><td>使用料</td><td>大宮ふれあい工房使用料</td><td>2,043千円</td></tr><tr><td>使用料</td><td>大宮ふれあいスポーツ広場使用料</td><td>294千円</td></tr><tr><td>使用料</td><td>公有財産使用料</td><td>75千円</td></tr><tr><td>諸収入</td><td>大宮ふれあい工房関係諸収入</td><td>59千円</td></tr></table>							使用料	大宮ふれあい工房使用料	2,043千円	使用料	大宮ふれあいスポーツ広場使用料	294千円	使用料	公有財産使用料	75千円	諸収入	大宮ふれあい工房関係諸収入	59千円															
使用料	大宮ふれあい工房使用料	2,043千円																																
使用料	大宮ふれあいスポーツ広場使用料	294千円																																
使用料	公有財産使用料	75千円																																
諸収入	大宮ふれあい工房関係諸収入	59千円																																
評価・課題等	○陶芸、染色実習室、展示、会議室及びスポーツ広場の利用提供並びに各種講座及び教室を実施することで、市民の生きがいづくり及び健康増進を図ることができた。 ○効率的・効果的な運営を図るため、公共施設見直し計画に基づき、運営方法の見直しを検討する必要がある。																																	
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																																	

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	03たちばな会館管理運営事業	決算書	P.360																											
細事業名	01 たちばな会館管理運営事業																																
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																															
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考) 当初予算額																												
	1,193千円	1,277千円	84千円	93.4 %	1,277千円																												
目的	地域の生涯学習活動、コミュニティ活動の拠点としての機能を確保するため、施設の維持管理を行うとともに利用の促進を図る。																																
主要な事務・事業及び成果の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会の提供及び、施設の維持、管理を行った。 ○利用実績 ・ 会議室等 <table><tr><th>区分</th><th>利用回数</th><th>利用者数</th></tr><tr><td>会議室</td><td>42回</td><td>502人</td></tr><tr><td>料理実習室</td><td>23回</td><td>239人</td></tr><tr><td>和室1</td><td>74回</td><td>604人</td></tr><tr><td>和室2</td><td>74回</td><td>604人</td></tr><tr><td>多目的ホール</td><td>167回</td><td>2,841人</td></tr><tr><td>合計</td><td>380回</td><td>4,790人</td></tr></table> ・ 図書室 <table><tr><th>開室日数</th><th>248日</th></tr><tr><th>利用者数</th><td>39人</td></tr><tr><th>貸出冊数</th><td>197冊</td></tr></table> ○施設維持管理費 ・ 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 1,193千円 ・ 役務費（通信運搬費、火災保険料） 627千円 ・ 委託料（施設管理委託料） 80千円 ・ 使用料及び賃借料（清掃用具借上料） 480千円 6千円						区分	利用回数	利用者数	会議室	42回	502人	料理実習室	23回	239人	和室1	74回	604人	和室2	74回	604人	多目的ホール	167回	2,841人	合計	380回	4,790人	開室日数	248日	利用者数	39人	貸出冊数	197冊
区分	利用回数	利用者数																															
会議室	42回	502人																															
料理実習室	23回	239人																															
和室1	74回	604人																															
和室2	74回	604人																															
多目的ホール	167回	2,841人																															
合計	380回	4,790人																															
開室日数	248日																																
利用者数	39人																																
貸出冊数	197冊																																
主な財源	諸収入 たちばな会館光熱水費負担金					306千円																											
評価・課題等	○地域の学習活動及びコミュニティ活動の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な地域活動を促進することができた。 ○公共施設見直し計画に基づき検討を進めている施設の管理方法については、引き続き地域の意向を聞きながら進める必要がある。																																
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																																

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	04網野教育会館管理運営事業	決算書	P.360																						
細事業名	01 網野教育会館管理運営事業																											
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																										
決算	額	①	最終予算額	②	不用額	②-①	執行率																					
	2,057千円		2,110千円		53千円		97.4 %																					
目的	人権学習や地域の生涯学習活動、コミュニティ活動の拠点としての機能を確保するため、施設の維持管理を行うとともに利用の促進を図る。																											
主要な事務・事業及び成果の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会の提供及び、施設の維持、管理を行った。 ○利用実績 - 会議室等 <table><tr><th>区分</th><th>利用回数</th><th>利用者数</th></tr><tr><td>1階和室</td><td>146回</td><td>1,144人</td></tr><tr><td>料理実習室</td><td>19回</td><td>132人</td></tr><tr><td>講義室</td><td>15回</td><td>79人</td></tr><tr><td>大ホール</td><td>162回</td><td>1,603人</td></tr><tr><td>全館</td><td>33回</td><td>1,078人</td></tr><tr><td>合計</td><td>375回</td><td>4,036人</td></tr></table> ○施設維持管理費 - 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 1,420千円 - 役務費（通信運搬費、火災保険料） 658千円 - 委託料（施設管理委託料、浄化槽維持管理委託料等） 59千円 - 使用料及び賃借料（清掃用具借上料） 682千円 21千円 ○工事請負費 - 網野教育会館大ホール内装改修工事 637千円							区分	利用回数	利用者数	1階和室	146回	1,144人	料理実習室	19回	132人	講義室	15回	79人	大ホール	162回	1,603人	全館	33回	1,078人	合計	375回	4,036人
区分	利用回数	利用者数																										
1階和室	146回	1,144人																										
料理実習室	19回	132人																										
講義室	15回	79人																										
大ホール	162回	1,603人																										
全館	33回	1,078人																										
合計	375回	4,036人																										
主な財源																												
評価・課題等	○人権学習や地域の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な学習及び地域活動を促進することができた。 ○公共施設見直し計画に基づき検討を進めている施設の管理方法については、引き続き地域の意向を聞きながら進める必要がある。																											
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																											